



UTSUNOMIYA
LRTからはじめる、次の暮らし

今泉地区

LRT事業説明会



平成30年1月28日

宇都宮市 建設部 LRT整備室

目次



- 1 はじめに
- 2 LRT事業について
- 3 当面のスケジュール
- 4 全体の整備イメージ
- 5 今泉地区の整備箇所
- 6 道路で行われる工事のポイント
- 7 現況とLRT導入後の比較
- 8 工事の流れ
- 9 周辺道路の整備
- 10 停留場
- 11 駐輪場
- 12 今泉地区ならではの
停留場にするために
- 13 整備後のイメージをCGで
- 14 今後の進め方
～地域の皆さんとの関わり～
- 15 おわりに

1 はじめに



公共交通ネットワーク構築の考え方

■基幹公共交通の整備

- ・ 東西の基幹公共交通として輸送力等に優れた**LRTを整備**

■バス路線の充実

- ・ LRTと重複するバス路線を振り分けることで、**公共交通空白地域の解消**や**拠点間の連携強化**等を図る

■地域内交通の整備

- ・ 郊外部全域に地域内交通を整備し、地区内の移動手段を確保

■交通結節機能の強化

- ・ 鉄道やLRT, バス, 地域内交通, 自動車, 自転車等を連携させる**交通結節機能を強化**



2 LRT事業について



〔宇都宮市が導入するLRT〕

- 宇都宮市の東西方向の人の移動に見合った輸送力、整備費用である
- 公共交通ネットワークの「軸」となるに必要な時間の正確さ・速さを持つ
(定時性・速達性)
- 低床で乗り場との段差や隙間がないバリアフリー設計で、進展する高齢化にも対応でき、誰でも利用しやすい



専用空間を走行するため、他の交通の影響を受けることが少なく、時間に正確な運行が可能となります



ベビーカーやイスでの乗り降りもスムーズです

〔法的な手続き〕

➤「軌道運送高度化実施計画」の認定
(軌道事業の特許取得)…**H28.9.26取得**



➤**工事施行認可申請…H29.8.9申請**

➤**都市計画事業認可申請…H29.11.8申請**



➤**工事施行認可取得**



鬼怒川の橋や
軌道等の工事

LRT着工

用地取得の開始

◇ 様々な認可の申請・取得をします ◇
車両, ダイヤ, 運賃 など



H34.3月
開業予定

LRT開業



LRTを中心とした公共交通ネットワークの構築

3 当面のスケジュール（案）



平成30年	項 目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
用 地	境界立会, 測量, 物件調査 (用地面積, 土地代金, 補償金の算出)				境界立会, 測量, 物件調査						
	用地・補償の説明, 契約								説明, 契約		
	土地の登記, 建物等の移転 (土地代金・補償金支払い)									登記, 移転 支払い	
工 事	道路・軌道				工 事						
	鬼怒川橋梁										
	特殊部 (JR宇都宮東口、新4号国道アンダー パス部、野高谷高架橋)										
	インフラ外 (車両基地、変電所、架線、信号、 通信、車両など)										

3 当面のスケジュール（用地取得）

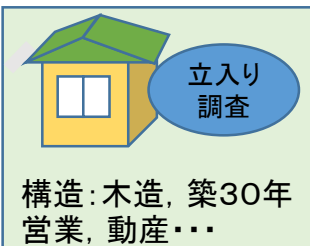


①境界立会，用地測量 (スタート)



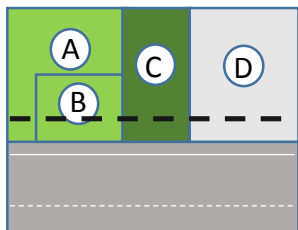
事業用地が掛かる土地の境界を，関係者全員で確認します。

②建物等の調査(物件調査)



事業用地に建物等がある場合は，現地で調査を行い，補償金を算定します。

③土地価格の決定



画地ごとに，1㎡あたりの単価を算定した後，お支払いする土地代金を算出します。

④事業用地，移転補償の説明（金額等の提示）

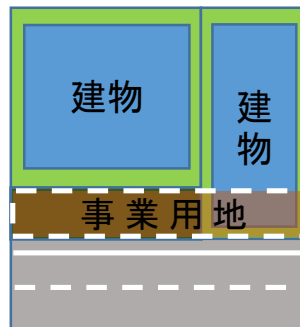
⑤契約の締結



取得させていただく土地の面積や，移転させていただく物件，金額等をご説明に伺います。
ご納得いただいた方から契約の締結をお願いいたします。

⑥建物等の移転，事業用地の引渡し

⑦土地代金，移転補償金のお支払い



契約の締結後，市が土地の登記を行い，皆様に建物等の移転をお願いします。
登記及び移転の完了後，土地代金及び補償金をお支払いいたします。

⑧工事を開始

※今後，地権者の皆さんと個別に進めていきます

3 当面のスケジュール（工事箇所）



整備に時間がかかる箇所なので、早めに整備に取り組みたい箇所



4 全体の整備イメージ



5 今泉地区内の整備箇所



6 道路で行われる工事のポイント



渋滞を悪化させない工事のポイント

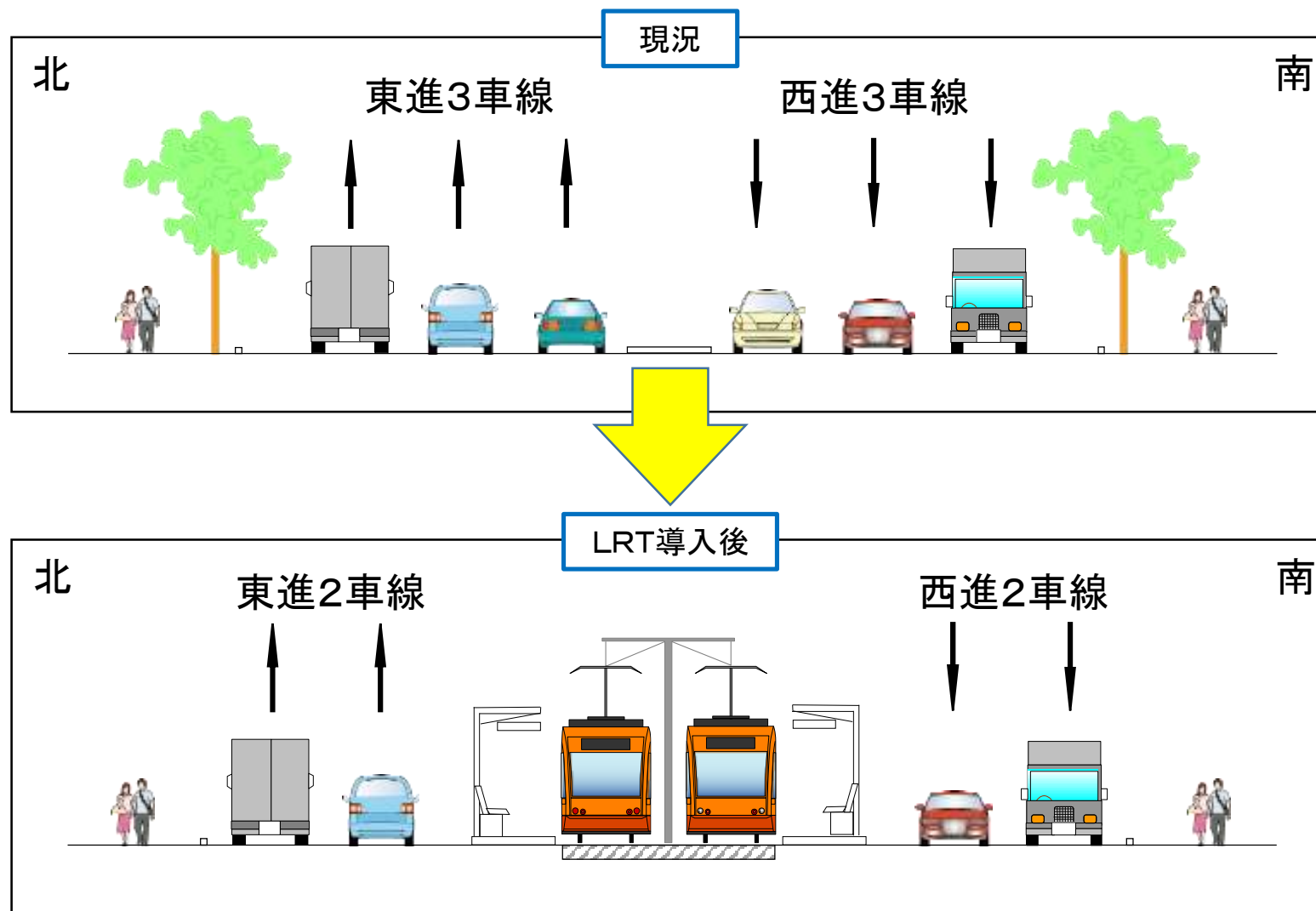
1. 工事の区間は、交差点間を一体的に施工するなど、一定区間まとめます
2. できる限り、現況の車線数を確保しながら工事します
※ 道路の外側から中央に向かって段階的に工事
3. レールや停留場の工事は最後に行い、開業前に車線数が減少する期間を最小限にします
4. 車線規制を伴う場合には朝夕のピーク時間を避けます
※ 7:00～9:00, 17:00～19:00
5. 工事に関する情報やう回路などの情報を 道路看板や新聞、ラジオなどで、日常的に、幅広く発信していきます
※ 情報発信により、工事中の道路への車の進入回避を促進

◇具体的な施工手順は、地区内の工事概要で詳しく説明します◇

7 現況とLRT導入後の比較



現況とLRT導入後の車線構成

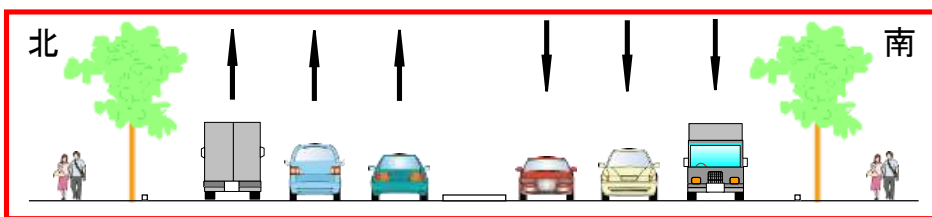


8 工事の流れ

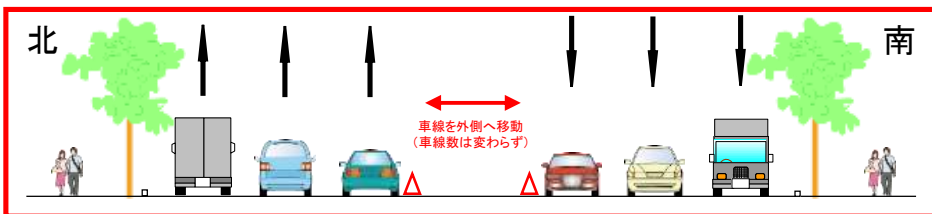


◎ 中央分離帯と歩道の空間を有効利用することで、できる限り、現況の車線数を確保しながら施工します。

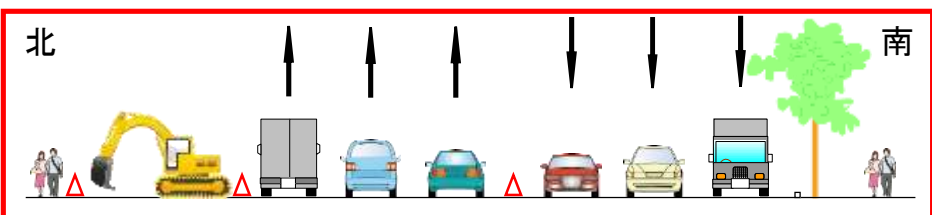
(0) 現況



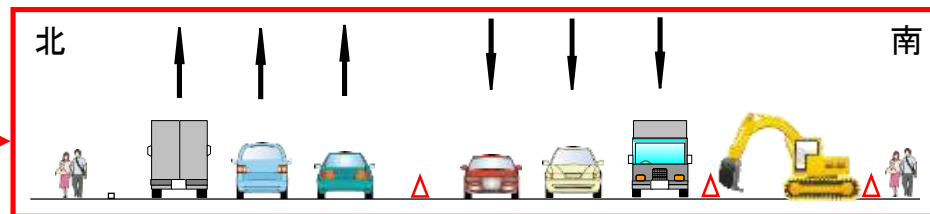
(1) 中央分離帯の撤去



(2) 北側歩道車道工事



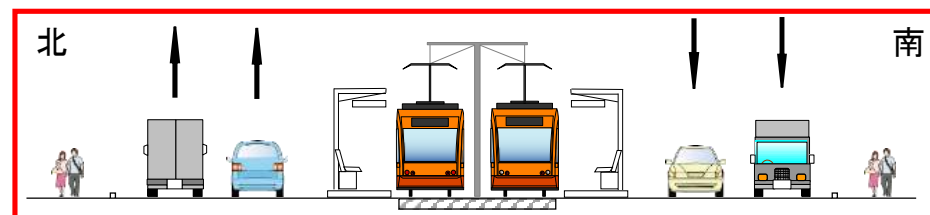
(3) 南側歩道車道工事



(4) 軌道, 停留場工事



(5) 完成



9 周辺道路の整備

道路ネットワークを充実し、車での移動しやすさを確保するため、宇都宮市だけでなく栃木県のご協力もいただきながら、赤線部の道路整備に取り組んでいきます。

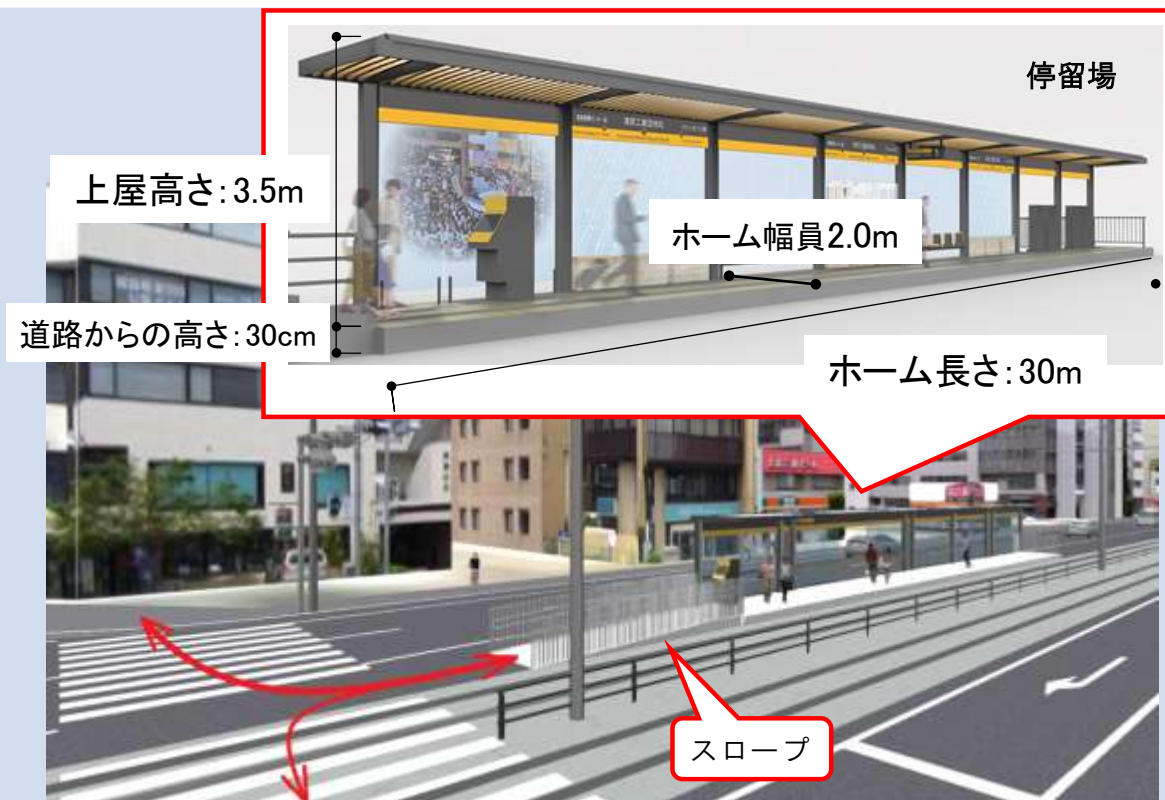


10 停留場



停留場整備概要

イメージ



整備概要

上屋や壁による雨風対策や、ベンチの整備など、利便性を考慮

バリアフリー

スロープ、誘導ブロック、点字表示・案内板、電光案内板、音声案内、段差解消

地域性

大谷石などの地場産材活用や、壁の一部に地域ならではのデザインを取り入れる



誘導ブロック



点字案内板



点字表示



電光案内板・音声案内

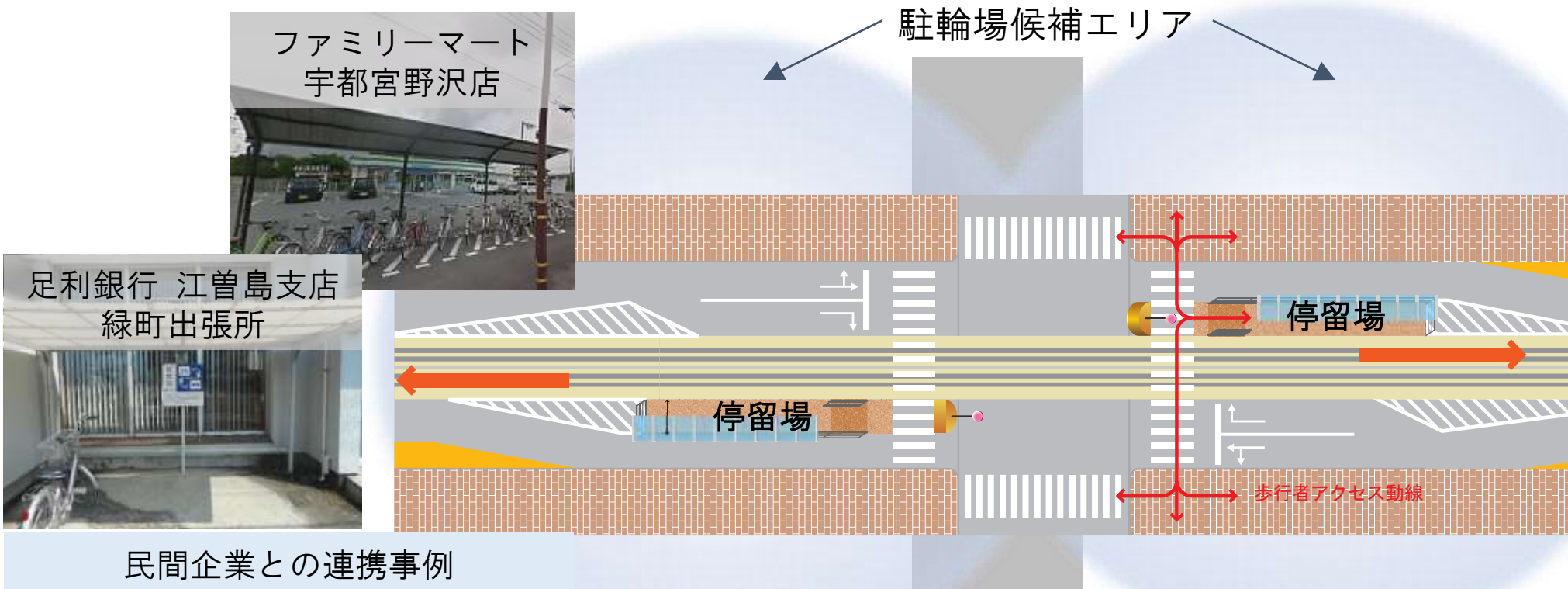


段差解消

11 駐輪場



自転車は地域住民にとって身近な交通手段であるので、地域の皆さんがLRTを利用しやすくなるよう、全ての停留場に駐輪場を設置します。



民間企業の駐輪場を、バス利用者のために、開放していただいています。

- 駐輪場は、停留場から半径50m程度以内の位置に配置
- 整備には、公有地の活用に加え、民間企業との連携を図る
- 場所や駐輪台数などについては、引き続き検討・協議中

12 今泉地区ならではの停留場にするために



■皆さんの参加による停留場づくり

- ・今泉の皆さんに愛される停留場にしたい ▶ たとえば、停留場の壁の一部に、今泉地区らしさを表現
- ・今泉の皆さんと一緒に取り組みたい ▶ 停留場が地域に根付き、今泉地区から愛されるように

■取り組み事例（富山市）



岩瀬浜で栄えた北前船

LRTを導入した富山ライトレールの停留場では、駅周辺の文化、歴史などを伝える目的で、停留場の壁の一部に地域のデザインを反映している。



東岩瀬停留場

13 整備後のイメージをCGで



JR宇都宮駅東口から今泉地区内を全てご覧いただきます。
車線の数や停留場などの整備後のイメージをご確認ください。



14 今後の進め方～地域の皆さんとの関わり～



本日の説明会

今後のLRT事業の進め方をご説明

《 LRT事業の工事施行認可の取得 》

◎認可取得により出来るようになること

用地取得

軌道, 停留場の工事情報など

地権者の方へ
個別説明を実施

様々な手法で情報をお伝えます

新聞
広告

案内
看板

HP

ラジオ

広報紙

オープン
スクエア

地域の皆さん

地域に
直接説明する場合は
自治会長さんと相談

説明会

お宅訪問

回覧板

用地取得のための
測量等の開始

各種工事の開始

15 おわりに



○ 今回の説明会のフォローについて

① 臨時窓口 設置

日時 平成30年2月17日(土), 18日(日), 24日(土), 25日(日)
午後1時から午後5時まで

※ 本日の資料の配布, 市職員による説明 など

場所 「交通未来都市うつのみやオープンスクエア」
ベルモール1階インフォメーションセンター裏手



◇交通未来都市オープンスクエアとは？◇

LRT事業に関する情報を市民の皆さんにパネルや映像などで発信する, 情報発信拠点です。

＜営業時間 午前10時00分～午後7時00分 年中無休＞

説明パネル, 各種資料, CGソフトでの整備後のイメージ体験など

② 説明資料をホームページに掲示

宇都宮市公式ホームページ内に
ページを新しく作ります



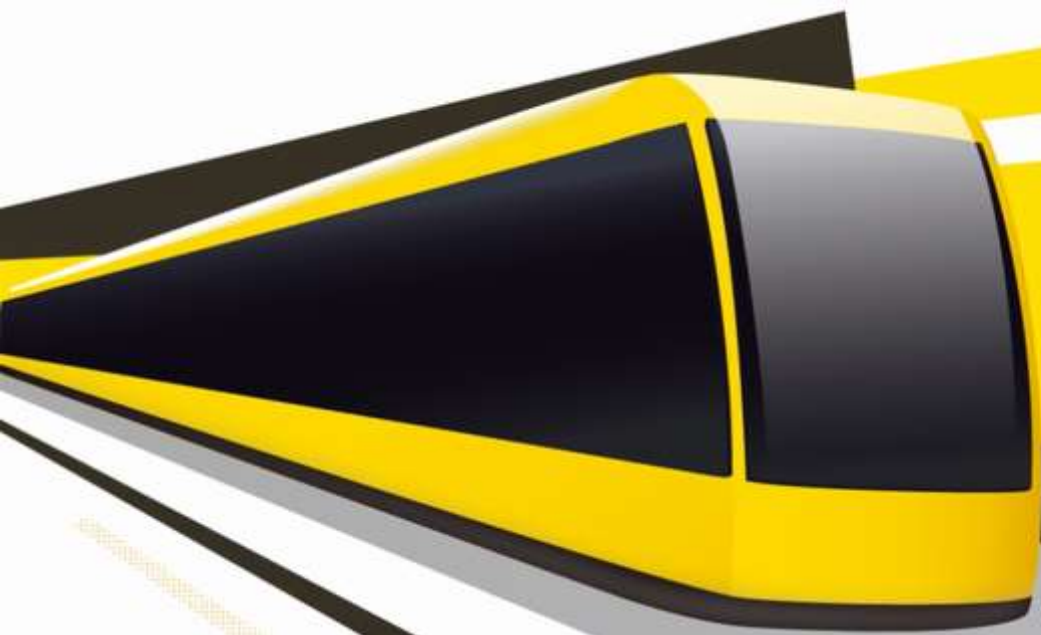
詳しくは



ご清聴，ありがとうございました。

宇都宮が大切にしたいこと、それは日々の暮らしの豊かさ。

100年先も宇都宮を訪れる人が、住みたいと思える街になるために、
そんな愛すべき宇都宮らしさを、もっともっと。



◆各種お問い合わせ先◆

LRTの事業については

632-2305 協働広報室

LRTの用地については

632-5368 建設用地室

お気軽にどうぞ♪